

質問回答

2015年8月24日

コソボ国大気汚染対策アドバイザー業務（公示日：2015年8月12日）について、業務指示書に関する質問への回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1 .	(P.5) 第2、第3で記載した事項のうち下記については、分けて見積ってください。 輸送機材の輸送費、携行機材の購入費及び輸送費	本業務遂行のために、一部消耗品や予備品が必要ですが、これらも含めて見積もってもよろしいでしょうか？	JICA ウェブサイトに掲載の「見積書作成ガイドライン」の一般業務費の消耗品費に当たる項目は本見積りに計上し、携行機材に含まれる消耗品、予備品は別見積りとして計上してください。
2 .	(p.12) 受注者が所有する機材(受注者が所有していない場合はリース等を含む)を輸送機材として持ち込むことを想定している(携行機材でないことを留意)。	自社で準備する機材について、不足分および追加分に関しての購入品はJICA資産と考えることでよろしいでしょうか？ またこれら機材は全て輸送機材としてコソボ国に輸送するということよろしいでしょうか？	不足分及び追加分として購入したものはJICA資産となります。 JICA資産として購入した物品も全てコソボ国に輸送することになりますが、それら物品の中に本業務終了後も使用できるものが含まれる場合は携行機材となります(終了後相手国へ供与する可能性がある)。
3 .	(p.11) 6.(4) 機材調達	本業務の遂行上、機材は日本国内で調達することでよろしいでしょうか？ また、機材は仕様がある程度限定されていることから指名競争入札とすることでよろしいでしょうか？、また測定結果	JICA ウェブサイトに掲載の「委託契約等における機材調達・管理ガイドライン」に則って調達してください。機材の調達方法、入札方法が記載されています。 測定結果の記録・データ保存・整理等のためのパソコンを購入することは可能です。

		の記録・データ保存・整理等のためのパソコンの購入は可能でしょうか？	
4 .	(p.12) 6.(4) 第1次派遣と第2次派遣活動内容はコソボ側のNERP策定スケジュール状況によって前後することがある。	「前後する」との意味が不明です。「派遣時期と各派遣時期における実施内容が変更となる」という意味ではないでしょうか？	全く変更になるという意味ではなく、コソボ側の状況によって、当初第1次派遣で実施しようとしていた活動を第2次派遣で、反対に第2次派遣で実施しようとしていた活動を第1次派遣で実施する可能性があるという意味です。実施の順番が変わるということです。
5 .	(p.14) 6. (6) プロジェクト終了時には、C/Pと共同でプロジェクト事業完了報告書(和文、英文)をとりまとめ、コソボ側に提出する。 および (p.15) 7.(2) プロジェクト終了までに、プロジェクト事業完了報告書を作成し、MESP およびその他関係機関へ説明し内容に関する協議を行う。	プロジェクト終了時のC/Pとの打合せ用のプロジェクト完了報告書(Draft Final)は英文で良いのでしょうか。 第2次派遣が終了しないとプロジェクト完了報告書の作成はできないと考えますが、P14の6.(6)でC/Pと共同で作成するように記載されているのでプロジェクト事業完了報告書(Draft Final)を第2次派遣前に作成して、それをもとに協議するということでしょうか？	C/Pとの打ち合わせ用プロジェクト完了報告書(Draft Final)は、英語またはアルバニア語を用いてください。協議のタイミングは第2次派遣時になりますので、作成はその前に行っていただき派遣中に適宜活動を入れ込むなど更新をお願いします。 なお、(p.14) 6. (6)を以下のとおり変更します。 (変更前) (6) プロジェクト事業完了報告書の作成 プロジェクト終了時には、C/Pと共同でプロジェクト事業完了報告書(和文・英文)を取りまとめ、コソボ側に提出する。また、JICA地球環境部に対して第2次派遣帰国報告を実施する。 (変更後) (6) プロジェクト事業完了報告書(案)の作成 第2次派遣時には、C/Pと共同でプロジェクト事業完了報告書(案)(英文・アルバニア語)を取りまとめ、コソボ側に提出する。 (7) プロジェクト事業完了報告書の作成 プロジェクト終了時には、(案)を基にプロジェクト事業完了報告書(和文・英文)を完成させ、JICAに提出する。 また、JICA地球環境部に対して第2次派遣帰国報告を実施する。

<p>6 .</p>	<p>(p.14) 6. (5) プロジェクト完了報告書(和文、英文)をとりまとめ または (P14) 7 . 成果品等</p>	<p>プロジェクト終了時の C/P との打合せ用のプロジェクト完了報告書 (Draft Final) は英文で良いのでしょうか。</p> <p>アルバニア語に翻訳するものは「ワークプラン」と「プロジェクト事業完了報告書」となっていますが、「プロジェクト事業完了報告書」は全文アルバニア語に翻訳するという意味でしょうか？</p> <p>また、「プロジェクト事業完了報告書」はネイティブスピーカーの校閲を受けることとなっていますが、この費用は見積もりに含めることは可能でしょうか？</p>	<p>7 . 成果品等を以下のとおり変更します。</p> <p>(変更前) 業務の各段階において作成・提出する報告書は以下のとおり。 < 報告書 ></p> <table border="1" data-bbox="1010 411 2085 722"> <thead> <tr> <th>レポート名</th> <th>提出時期</th> <th>部数など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務計画書</td> <td>契約締結後 10 日以内</td> <td>和文 3 部 CD-ROM 1 枚</td> </tr> <tr> <td>ワークプラン</td> <td>2015 年 9 月下旬</td> <td>英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 1 枚</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト事業完了報告書</td> <td>契約終了時</td> <td>和文、英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 各 1 枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>(変更後) 業務の各段階において作成・提出する報告書は以下のとおり。 なお、本契約における成果品はプロジェクト事業完了報告書(和文、英文)とする。 < 報告書 ></p> <table border="1" data-bbox="1010 943 2085 1342"> <thead> <tr> <th>レポート名</th> <th>提出時期</th> <th>部数など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務計画書</td> <td>契約締結後 10 日以内</td> <td>和文 3 部 CD-ROM 1 枚</td> </tr> <tr> <td>ワークプラン</td> <td>2015 年 9 月下旬</td> <td>英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 1 枚</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト事業完了報告書(案)</td> <td>第 2 次派遣時</td> <td>英文、アルバニア語各 3 部(C/P との協議用)</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト事業完了報告書</td> <td>契約終了時</td> <td>和文、英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 各 1 枚</td> </tr> </tbody> </table>	レポート名	提出時期	部数など	業務計画書	契約締結後 10 日以内	和文 3 部 CD-ROM 1 枚	ワークプラン	2015 年 9 月下旬	英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 1 枚	プロジェクト事業完了報告書	契約終了時	和文、英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 各 1 枚	レポート名	提出時期	部数など	業務計画書	契約締結後 10 日以内	和文 3 部 CD-ROM 1 枚	ワークプラン	2015 年 9 月下旬	英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 1 枚	プロジェクト事業完了報告書(案)	第 2 次派遣時	英文、アルバニア語各 3 部(C/P との協議用)	プロジェクト事業完了報告書	契約終了時	和文、英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 各 1 枚
レポート名	提出時期	部数など																												
業務計画書	契約締結後 10 日以内	和文 3 部 CD-ROM 1 枚																												
ワークプラン	2015 年 9 月下旬	英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 1 枚																												
プロジェクト事業完了報告書	契約終了時	和文、英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 各 1 枚																												
レポート名	提出時期	部数など																												
業務計画書	契約締結後 10 日以内	和文 3 部 CD-ROM 1 枚																												
ワークプラン	2015 年 9 月下旬	英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 1 枚																												
プロジェクト事業完了報告書(案)	第 2 次派遣時	英文、アルバニア語各 3 部(C/P との協議用)																												
プロジェクト事業完了報告書	契約終了時	和文、英文、アルバニア語各 3 部 CD-ROM 各 1 枚																												

			<p>・ネイティブチェック（英語を想定）にかかる費用は、計上できません。「その他原価」から支出してください。JICA ウェブサイトに掲載の「コンサルタント等契約における見積書作成ガイドライン」に記載されています。なお、アルバニア語版のネイティブチェックは翻訳時になされるものと想定します。</p>
7 .	<p>(p.16) 第3 業務実施上の条件 2.(1)業務量の目途</p>	<p>(p.6)の第9の1.(2)の評価対象者予定人月 5.0M/M となっており、評価対象者が煙道排ガス測定1と大型固定発生源対策であることから、国内1ヶ月はこの2名の人間が対象となると考えて良いでしょうか？ また、業務従事者予定者の経験能力もこの2名分だけの提出と理解してよろしいでしょうか？</p>	<p>国内業務1ヶ月は評価対象者2名が対象と考えていただいて結構です。</p> <p>JICA ウェブサイトに掲載の「コンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドライン」に記載されているとおり、評価対象外業務従事予定者については、予定従事者の配置の考え方（従事予定者が具備すべき専門性や当該分野での経験等）を提案いただくことになっています。参照ください。</p>
8 .	<p>(p.16) 3.相手国の便宜供与 イオンクロマトグラフを提供予定</p>	<p>添付の帰国報告書では「環境省ラボのIC 利用のためには、本ICは未だセットアップが行われていないため……」と記述されていますが、メーカー側によるセットアップ等、使用時点では終了していると考えてよろしいでしょうか？</p>	<p>コンタクトミッション時は測定方法のオプションとして3つの方法を提示し、最終的には本業務の調達機材として記載しているように「連続測定器」を使用することになりました。そのため、ICが分析に必ずしも必要な機材ということではありません。</p> <p>一方で、既にセットアップされているIC2台のうちの1台を使用して、ICによる分析方法の指導を行うことを想定していますので、特記仕様書には業務内容として明記します。（ICのセットアップが必須とされるのは、1つ目のオプションを取った場合のみ）</p>
9 .	<p>その他 JICA 地球環境部との打合せ</p>	<p>遠方（神戸～東京）からの交通費は見積りに入れても良いでしょうか。（見積る場合</p>	<p>国内の旅費は「その他原価」に含まれるため計上することはできません。</p> <p>JICA ウェブサイトに掲載の「コンサルタント等契約における見積書作成ガイドライン」</p>

	<ul style="list-style-type: none">・当該専門員と活動方針や進捗などについて情報共有を図るとともに、適宜 JICA が設定する打合せに参加 (P11)・1次、2次帰国報告 (P13, P14)	には何回程度を考えればよいでしょうか)	を参照ください。
--	---	---------------------	----------

以上